

平成29年度

保護者セミナー開催のご案内

講師による講話のほか、同じ悩みを抱える方々と意見交換をしていただく時間を設けています。「子どもにどう関わればよいのか」、「解決に向かうにはどうしたらよいのか」など、一緒に考えていきませんか？

5月のセミナー 平成29年5月27日（土）

**セミナー講師：心の健康相談室こだちのもり
心理カウンセラー 熊谷 香菜江氏**



テーマ：「親の関わりが子どもの未来をつくる」
働き始めた青年の事例をカウンセラーがお話しします

【講師紹介】

光陽生協病院内の「心の健康相談室」に、常勤のカウンセラーとして35年間勤務。定年退職後、保護者と共に、NPO法人 心の健康相談室こだちのもりを設立。相談者ひとり一人に合った方針を立て、関係諸機関と連携をとりながらよりよい支援をしています。

時 間：13：30～16：00
対 象：若年無業者のお子さんを持つご家族の方
定 員：20名（申込み方法：事前に「サポステふくい」までお電話ください。）
場 所：福井県社会福祉センター内
内 容：講師によるセミナー・意見交換ほか

参加費 無料

サポステふくい（ふくい若者サポートステーション）とは…。

サポステふくいは、厚生労働省の委託事業で、福井県との協働で若年無業者の方の職業的自立支援を行っています。

3月開催のセミナーレポート



日 時：平成29年3月11日（土）
テーマ：「座談会～相談支援のなかから伝えられること～」
講 師：臨床心理士 安立 奈央氏



今回は座談会形式をとり、参加者の方に今の心境や自分を表すイラストや文字をかいて頂き、自己紹介をしてもらいました。自分の気持ちを表現するなかで、春らしい季節感のあるもの等があり、会場は緊張がとれた雰囲気になりました。

おひとりの方が、切り出した子どものおかれている状況への“どうしたら”という悩みに対して、参加者の中から、悩みながらも一歩踏み出そうとする子どもの姿を語って下さいました。また、講師はさまざまな話をされる参加者に対して、耳を傾け、言葉にならない沈黙も、暖かく見守り、皆さんの胸のうちに感情の動きを受け止めながら、座談会を進めていきました。

参加者のなかで、以前お子さんがサポステを利用していたという方が、人との関わりが苦手という課題に対して、実際にサポステが配慮してくれたことで、一歩踏み出せたという話をされました。また、具体的にこんな支援をしてくれたら…と話す方もおり、親として子どものことがどれほど切実な悩みなのか伝わってきました。

【お問い合わせ】サポステふくい（ふくい若者サポートステーション）

福井市光陽 2 丁目 3-22 福井県社会福祉センター1F

TEL 0776-21-0311